



平成27年 7月 9日 NO・49

〒311-1114 水戸市塩崎町1016  
 TEL029-269-2116 FAX029-269-3160  
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp  
 【ホームページで、カラー版が見られます】

# 人に対する思いやり 挨拶が人付き合いの基本



驚いた。練習の邪魔にならないよう、プール脇でソフト部の練習を見ていたのだが、部員たちは、それでも気づいて「挨拶」してくれた。優しさ溢れる常中魂を感じることができた。

昨日の学校評議員会でも、  
 →中学生のあいさつがよくなっているとお褒めの言葉がありました。

月	9	日	木	曜日	天気	気温	当番印
					曇	22℃	

看護  
状況

○1,2年生の下校時のあいさつがよくなっている。大串公園を通った生徒は全員声が出ていた。大きな声であいさつできるとなるとさらによい。指導を続けたい。

○青少年コンサートでの吹奏楽部員の態度がとてよかった。他校の先生方や生徒にも「スルにちよ」とし、さりげなく声であいさつしていた。バスの中の様子も落ち着いていてとてよかった。

先生方の日誌のコピー

在学児童 生徒数	人	出席者数	人	欠席者数	人 (内病欠者数)	出席停 止者数	人	忌引	人



きちっと整とんされた荷物



学校長も部員と一緒に筋トレ

新チームとなり、どの部活もやる気に溢れている。卓球部も例外ではない。例えば、整とんされた荷物からも、溢れんばかりのやる気が感じられる。二年生を中心に、一年生たちも互いに声をかけ合ったり、協力し合ったりしなから練習に取り組んでいる。一年生のうち数人が、水入りのペットボトルを使って筋力トレーニングをしていた。これなら学校長でもできそうなので、一緒にやらせてもらった。ほんのちよっとの間だが、一体感溢れる卓球部の仲間に加えてもらえたことがうれしかった。

## 一体感溢れる卓球部

人が人の心のドアをノックすることを挨拶といいます。ですから、「笑顔で挨拶」すること、「心に届く大きさの声と口調で挨拶」することが大切だと本校では考えます。

毎朝校門前に立っていると、笑顔で挨拶をしてくれる生徒、顔と心をこちらに向けて挨拶してくれる生徒がずいぶん増えてきました。

下記は、先生方の日誌に書かれていた内容です。  
 ○下校時の挨拶がよくなっている。  
 ○大串公園を通った生徒は全員声が出ていた。  
 読んで、うれしく思いました。先日の学校評議員会でも、「中学生の挨拶がよくなっている」というお褒めの言葉をいただきましたが、ずいぶん良くなっていることは間違いのないようです。

さらに、ここから一歩前進を図るために、「笑顔で挨拶」「心で挨拶」を心がけていきたいと思います。